



北小通信

学校便り特別号
上尾市立平方北小学校
校長 中島 晴美
発行日 令和6年3月1日

学校教育目標

確かな学力・豊かな心・

健やかな身体の育成

かしこい子 (確かな学力)
心豊かな子 (豊かな人間性)
たくましい子 (健康な体)



ホームページ <http://www.city.ageo.lg.jp/site/hirakatakita-elementaryschool/> 【QRコード】



令和5年度学校評価結果

～保護者・地域の皆様のご協力ありがとうございました～

保護者の皆様におかれましては、ご多用の折、7月、12月のアンケートをはじめとした様々な調査にご協力いただきありがとうございました。

学校評価は学校教育法に定められた取組であり「小学校は、文部科学大臣の定めるところにより当該小学校の教育活動その他学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずることにより、その教育水準の向上に努めなければならない。」とされています。

児童、保護者の皆様からのアンケートを根拠に学校が自己評価を行い、今年度の学校の取組の成果と今後の課題についてまとめましたのでご覧ください。



【令和5年度の成果】

- 学校経営方針に基づき、**ウェルビーイングの向上について教職員で共通理解し、「笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる楽しい学校」の具現化**に取り組めた。
- 講話集会での校長講話や日々の担任の指導、思いやり週間の取組等を通して、**自分や相手の幸せを考えて行動しようとする態度**を育てることができた。
- 褒める教育、主体的・対話的で深い学びのある教育活動や授業づくりに取組み、**自己肯定感を高める**ことができた。
- 学習活動、板書、発問の工夫改善や基礎的基本的な知識・技能の習得に務め、**児童一人一人が分かる楽しさを感じられる指導の工夫**を行い、**学力向上**に取り組むことができた。
- 教室の「ひらっきーのひみつ」や掲示板の「道徳コーナー」「ふわふわ言葉」等とおして、**児童のウェルビーイングを高め、明るく楽しく生活しようとする意識**を高めることができた。
- 道徳の授業や10の約束、日々の指導等により、児童の規範意識や人権感覚を育て、**温かい環境の中で、豊かな心の育成**に取り組めた。
- 毎月の学校生活アンケート、3～6年生の全児童が行ったスクールカウンセラーとの個別相談とおして、**児童の心の健康状態の把握**に取り組んだ。
- 生徒指導上の問題が生じた際には**組織的に対応**を進め、民生委員や主任児童委員、児童相談所等の**外部機関と連携**し、適切かつ速やかに対処することができた。
- あおぞらタイムの外遊び励行や体育授業時の運動量の確保について共通理解し、**全校で体力向上に取り組む**ことができた。
- AED研修や心肺蘇生法研修、アレルギー対応シミュレーション研修等を生かし、**児童の怪我や体調不良があった時の校内の報告及び救護、保護者連絡、医療機関との連携**を適切かつ速やかに行うことができた。
- 倫理確立委員会、死角対策や個人情報管理、適切な会計処理等についての研修に取組み、**教職員事故や不祥事の発生をゼロ**にすることができた。
- 学校公開や学校ホームページの充実**により、学習の様子や児童の心を育てる教育活動、地域連携の様子等を地域に広く情報提供できた。

学校評価、児童アンケート、保護者アンケート、学校関係者評価の詳細な資料は、3月上旬に平方北小学校ホームページに掲載しますので、ぜひご覧ください。

【今後も継続して取り組んでいくこと】

- ウェルビーイングの考え方**を根底にして、児童、教職員、保護者、地域でよりよい関係・よりよい環境をつくり、「笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる楽しい学校」を築く。
- 主体的・対話的で深い学びの充実**について、すべての子供たちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」、「ICT 端末の活用」に学びの形をシフトし、令和の日本型学校教育をさらに推進する。
- 教員の指導力向上**について、学校課題研究で教員一人一人の専門性や経験を生かした実践を深められたので、成果と課題を共有し、令和6年度は児童の日認知能力を高められるよう研究をさらに推進していく。
- 読書活動**については、図書室利用を促進し、物語の世界に入り込む楽しさや新しい知識を得る喜びを感じられるようにする。学校応援団の活用も促進し、読み聞かせを行い、児童が本に親しむ機会を増やしていく。
- 社会に開かれた教育課程**にするために、地域の人材や施設と連携し、緑化環境整備や学習ボランティア等の学校応援団の活動をさらに充実させ、地域とともにある学校づくりを一層推進していく。
- 安全安心な学校づくり**について、児童の抱える多様な問題に対応できるよう、教師の生徒指導力やコーチングスキル、カウンセリングスキルをさらに向上させ、児童の心に寄り添い、児童の目線に立って問題解決に取り組む。
- 働き方改革**について、ワーク・ライフバランスの取れた働き方ができるよう、校務分掌の業務の平準化を進め、計画的に業務に取りかかり、負担軽減に取り組む。



【児童・保護者アンケートから】

- 児童は、**ICT 機器を操作する学習、写真や動画を活用した学習**が分かりやすいと感じている。
- 英語や外国語を聞いたり、話したりする授業を楽しんでいる児童が多い。
- 「**あいさつ**」や「**言葉づかい**」を意識して生活している児童が増えた。友達への声掛けも多くなり、身の回りの人々に前向きに関わろうとしている。
- 多くの児童が学校生活を楽しんでおり**、授業参観等から保護者にもその様子が伝わっている。
- 体育の授業や体育的行事に進んで取組み、**運動する楽しさを味わう児童**が多い。
- 「**早寝・早起き・朝ごはん**」や「**手洗い・うがい**」等の生活習慣を整えたり、疾病を早期治療したりして、**家庭・学校で児童の健康管理**に努めている。
- 児童は交通ルールを守り、安全に気を付けて登下校しており、**自分の身は自分で守ろうとする意識**を学校や家庭で育てている。
- 「先生方は自分のことを分かってくれたり、相談に乗ってくれたりする」の評価が高く、**児童との信頼関係を築けている**。児童のがんばりを積極的に褒める言葉がけをしている保護者も多い。
- 学校の取組について評価が高い。特に、「授業参観、たより、配信メール、ホームページで情報発信に努めている」の評価が高く、**学校と家庭での情報共有**ができています。
- 学校が取り組んでいる「安全で学習にふさわしい環境の整備」についての評価が高い。



保護者・地域の皆様のご理解ご協力により、令和5年度も平方北小学校では子供たちにとって、素晴らしい人的、物的教育環境の中で教育活動が行えたことに感謝いたします。今年度の子供達の頑張りを支えていただいている皆さんとともに、令和6年度も児童・保護者・地域・教職員にとって、「笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる楽しい学校」の具現化を目指してまいります。引き続きご協力をお願いいたします。
<お願い>

・児童の健康面の管理、医療指示が出ているお子様の受診をお願いいたします。(歯科未受診 6名)